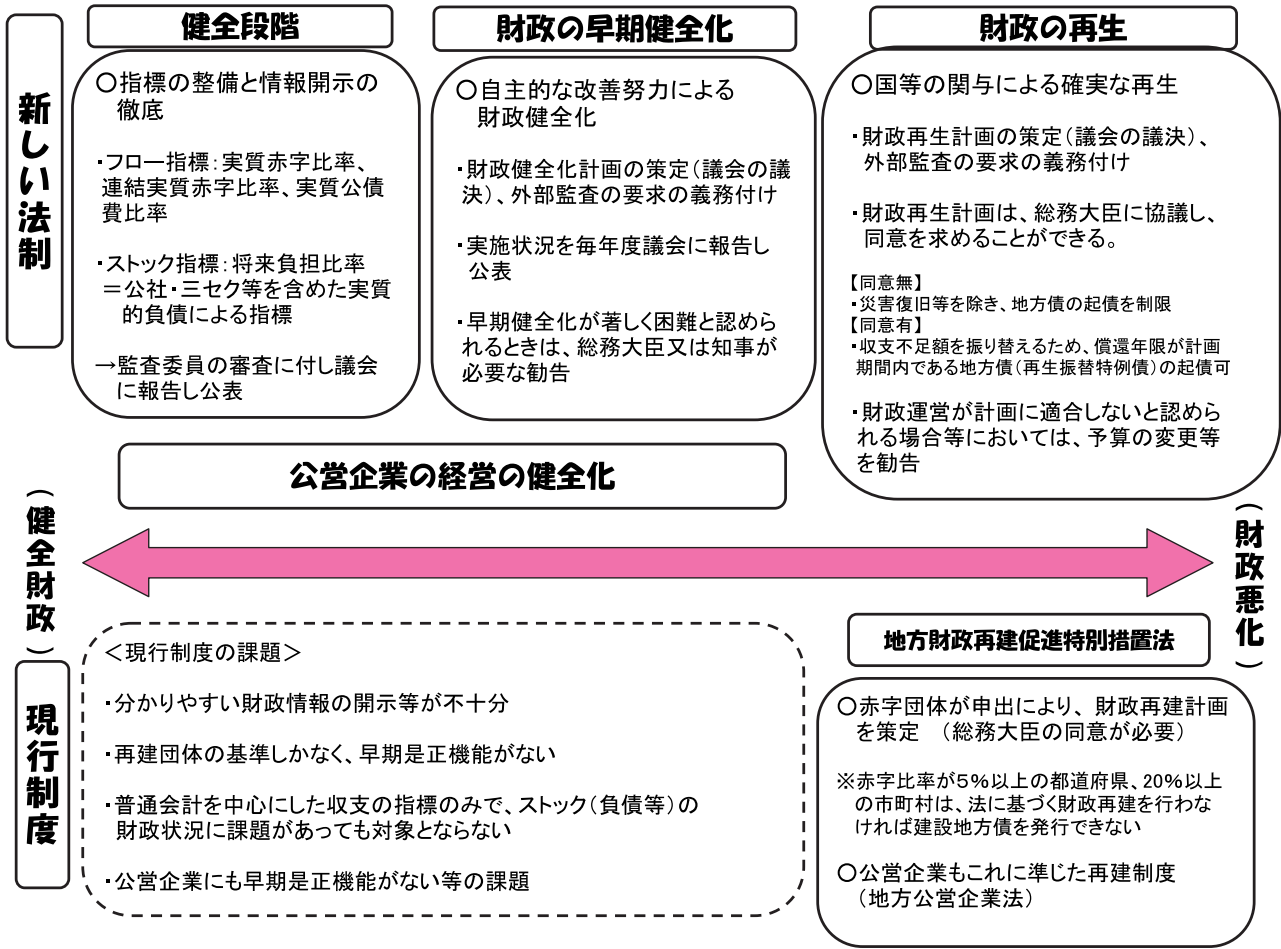


# 〈参考〉

## 地方公共団体の財政の健全化に関する法律について

(指標の公表は平成19年度(2007)決算から、財政健全化計画の策定の義務付け等は平成20年度(2008)決算から適用)



### 新制度の判断の基準は？

各指標の基準は次のようになります。  
 いずれかの指標が早期健全化基準以上となった場合には、「早期健全化団体」となります。さらに、いずれかが財政再生基準(将来負担比率については、早期健全化基準のみ)以上となると、従来の財政再建団体にあたる「財政再生団体」となります。

|                                     | 健全団体 | 早期健全化基準  | 財政健全化団体 | 財政再生基準                | 財政再生団体 |
|-------------------------------------|------|--|---------|-----------------------|--------|
| <b>実質赤字比率</b><br>(普通会計ベース)          |      | 11.25%~15%<br>(市町村の財政規模に応じて異なる)<br>3.75%(都道府県) |         | 20%(市町村)<br>5%(都道府県)  |        |
| <b>連結実質赤字比率</b><br>(全会計ベース)         |      | 16.25%~20%<br>(市町村の財政規模に応じて異なる)<br>8.75%(都道府県) |         | 30%(市町村)<br>15%(都道府県) |        |
| <b>実質公債費比率</b><br>(特別会計等を含めた実質的公債費) |      | 25%  |         | 35%                   |        |
| <b>将来負担比率</b><br>(三セク等を含めた実質的負債)    |      | 400%(指定都市・都道府県)<br>350%(市町村)                   |         | —                     |        |

また、公営企業会計については、次のようになります。  
 公営企業会計ごとに、経営健全化基準以上の場合には、経営健全化計画の策定が必要となります。

|               | 健全段階 | 早期経営健全化段階 |
|---------------|------|-----------|
| <b>資金不足比率</b> | 20%  |           |